

令和6年度函館市医療・介護連携多職種研修会

- テーマ
「退院後、施設でどのような生活をしているか
知っていますか？」

サービス付き高齢者向け住宅 サンライズ函館

施設長 鈴木 文香

○ 施設紹介

サービス付き高齢者向け住宅 サンライズ函館



60床	
定員80名	
現在入所者	68名
平均介護度	3.5

◎ サービス付き高齢者向け住宅とは

- バリアフリーの環境が整備された自宅同様の自由度の高い暮らしを送りながらスタッフによる安否確認や生活相談サービスなどを受けられる**賃貸住宅**です。
- 厚生労働省によると、高齢者が必要な支援を受けながら、ご本人らしい暮らしを実現できる「住まい」とされています。「サ高住」「サ付き」の略称で呼ばれることもあります。



◎サ高住の種類と受けられるサービス

種類

・一般型

- ▶ 介護サービスが必要な場合は外部サービスを利用する
- ▶ （在宅で受けられるサービスを利用できる）
- ▶ 要介護状態が悪化した場合退居になる施設もある

・介護型

- ▶ 介護サービスは施設に常駐しているスタッフから受ける

入居の対象となる方

・60歳以上の高齢者

・介護認定を受けていれば60歳未満の方も入居可能

受けられるサービス

- ▶ ・安否確認（1日に1回生活相談員が行う）
- ▶ ・生活相談サービス

◎ サンライズ函館でできるケア内容

- 施設タイプは一般型
- 定期巡回随時対応型訪問介護看護サービスとデイサービスが併設されている
- 入居されている要介護認定を受けている方は定期巡回サービスを利用し生活。

定期巡回随時対応型訪問介護看護サービスできること

◎ 利用者様に合った臨機応変な対応 頻回な安否確認と夜間帯の訪問

- 介護職員と看護師がそれぞれの居室を訪問し日常生活の援助と医療的ケアを行っているため介護度の高い利用者様にも対応は可能。
- 夜間は介護職員2人で夜勤行っている。
- 看護師はオンコール対応
- ・ 一般的な家事援助（掃除、洗濯、買い物）
- ・ 身体介護（食事、排泄、水分補給介助、移動、移乗の介助、入浴介助、通院介助）
- ・ 医療的ケア（褥瘡処置、バルーンカテーテルの管理、服薬管理、胃瘻からの栄養、CVポートの管理等）

医療体制

- ・主治医はそれぞれ違う。

かかりつけの病院に通うか往診を受けている
主治医の指示のもと訪問看護師が服薬管理や処置等行っている
往診は4か所に協力して入ってもらっている。それ以外にも通院に行く方も多い。
看取りも行っている

- ・デイサービスにも看護師が常駐しリハビリや処置を実施。

対応できない事例

- ・夜間帯の頻回なサクションが必要。
- ・24時間医療の管理が必要

(夜間は看護師がオンコール対応の為施設に来るまで時間がかかる)

◎ 1日の過ごし方

- ▶ サンライズ函館では平均介護度が3.5と市内の平均的なサ高住に比べ介護度が高めとなっており生活の流れが施設サービスに近い
- ▶ ・起床（6時～7時）ヘルパーが決められている時間で訪問しモーニングケアを行う。
- ▶ ☆夜勤者2名と6時30分から早番2名が出勤し4名体制でモーニングケア、朝食介助、服薬確認、食後のケアまで行います。夕食介助からナイトケア、就寝時薬の服薬確認は夜勤者2名遅番1名 18時までは日勤者2名看護師2名程度で対応しています。
- ▶ ・食事 基本的には食堂で全員食べていただく。食事に介助が必要な方は現在5～7名程度見守り、声掛けが必要な利用者様は5名位です
- ▶ ・朝8時半以降看護師が出勤し処置や体調確認に各部屋へ訪問。
- ▶ ★その後デイサービスを利用や、居室でテレビを見ながら過ごしたり仲の良い利用者様の居室を訪問したり家族と外出や面会をして過ごします。



デイサービスでの様子







胃瘻からの栄養の様子





○ まとめ

- ・サ高住は食事や簡単な見守りサービスが付いた賃貸住宅
- ・サ高住によってサービスが併設されているかいないか、また併設されているサービスが違う
為受け入れられる利用様の状態が違う
- ・看取りを行っているが医療ニーズが高い方は対応が難しい